

宮城教育大学附属幼稚園だより

お日さまいっぱい ふよう通信

発行日 令和元年12月5日(木) No. 12

〒980-0011 仙台市青葉区上杉6-4-1

宮城教育大学附属幼稚園

TEL/FAX 022-274-1605

URL : <http://fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp/>

Email : info2012@fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp

12月 令和元年もあと少しです

12月になりました。園庭にも木枯らしが吹き、そこかしこに冬の匂いが感じられるようになりました。子供たちは寒さにも負けずに、頬を紅く染めながら元気一杯に遊んでいます。園庭を歩いていると、「見て！見て！」と自分の遊びを説明してくれる子がたくさんいます。

嬉々として説明する子供たちの顔を見ながら、4月当初に比べて、友達との関わりも増え、思考を働かせながら主体的に遊んでいるなあとしみじみ感じます。これも御家庭からの御理解と御協力のもと、園と御家庭が一体になった保育ができているからだと思います。ありがとうございます。平成から令和へと新しい時代の幕開けとなった今年もあと少し。充実した日々を送って子供たちがみんな元気に冬休みを迎えられますように、また御家庭からの御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

鑑賞会

11月8日(金)に、鑑賞会が行われました。今年は、影絵劇団「かしの樹」による、シルエットファンタジー「はらぺこプリンタ」でした。西遊戯室の天窓まで覆って、いつものステージとは反対側にステージを組んだ「影絵」の世界に子供たちはびっくり…。たった2人の劇団員さんの巧みな話術と影絵を動かす技に、



どんどん引き込まれていくようでした。劇中では、団長さんが影絵の中から出てきて、子供たちを上手に物語の中に引き込みます。団長さんの声がけと一緒に主人公を応援したり、拍手をしたりして、会場が一体となって楽しんでいました。



すっかり物語の中に入り込んでいる子供たちの様子を見ていて、改めて子供たちの純粋な気持ちや感性の豊かさを感じて嬉しくなると共に、こうやって心の柔らかいうちからたくさんの物語の世界に触れたり、様々な体験をしたりすることの大切さを実感しました。

すっきり物語の中に入り込んでいる子供たちの様子を見ていて、改めて子供たちの純粋な気持ちや感性の豊かさを感じて嬉しくなると共に、こうやって心の柔らかいうちからたくさんの物語の世界に触れたり、様々な体験をしたりすることの大切さを実感しました。

様々な学び

10月から12月にかけて、附属幼稚園は、「秋冬の園外保育」「交流活動」シーズンでした。年少組は「縄文の森広場」へ。園長先生や保護者の皆様も一緒に行きました。年中組は「東照宮」へ。みんなしっかり歩いて行きました。年長組は「八木山動物公園」へ。一人一人が貴重な体験をしました。また、附属小学校との交流活動も活発に行われました。



今年度は上杉山中学校の皆さんとも

交流しました。これからも園外保育や交流活動は計画されています。子供たちは、頼もしいお兄さん、お姉さんと遊んでとても嬉しそうでした。お別れときには名残惜しくて追いかけて行った子もいました。



焼き芋の会

11月26日(木)は、園児全員での焼き芋の会でした。前日から子供たちはさつまいもをキッチンペーパーやアルミホイルで包んだり年長さんが焼き芋用の穴を掘ったり、楽しみに準備を進めていました。当日は、甘いほくほくした焼き芋が出来上がり、どの組の子も嬉しそうにおかわりをしながら焼き芋を食べていました。自分たちで収穫したさつまいもで焼き芋をする体験と共に「外で火を焚く」体験ができたことが、子供たちにとって貴重な経験になりました。



10・11・12月生まれのお友達、お誕生日おめでとう!



11月誕生日会

「好きな遊び」「好きな食べ物」を発表することができました。先生達からは、11月は音楽劇「山の音楽家」、12月は劇「子どもは風の子元気な子」のプレゼントがありました。「山の音楽家」では楽器を使って楽しく演奏し、「子どもは風の子元気な子」では外で元気に遊ぶドッジボールや縄跳びを紹介して、子供たち

11月14日と12月2日に10・11・12月生まれのお友達の誕生日会がありました。発表する子供たちは、とても上手に「将来の夢」



12月誕生日会



「みんなも一緒にやってみよう!」と呼びかけました。先生たちが見せてくれる演奏や遊びに子供たちは大喜び。たくさんの拍手を送っていました。今、園庭では、あちらこちらで転がしドッジボールや縄跳びをする子、鈴を持ってダンスをする子など寒さもなんのその元気いっぱい遊んでいます。



【保育参加へのご協力、ありがとうございました】

11月26日を最後に、今年度の保育参加が終了いたしました。暑い中、そして寒い中、子供たちとたくさん遊んでいただきありがとうございました。保育参加の日、お父さん先生、お母さん先生が保育の補助に入ってくださっていたので、担任も大変心強かったと思います。子供たちも大喜びでした。保護者の皆様には、保育参加をとおして「子供の遊び」の重要性を感じとっていただき、本園の教育方針や学びの土台づくりについて御理解いただけたかと思えます。毎回頂く心のこもった丁寧な感想は、私達職員の大きな励みでもありました。園と御家庭が同じ方向を向いて子供たちのより良い発達を促すことができる幸せを感じております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。御家庭でもぜひ「体」と「心」を働かせながら、親子で一緒に遊びこんでください。



～園庭開放や降園時のお願い～

最近、園庭開放や降園時にお子さんが怪我をすることが続きました。この時間は、子供たちもほっと気の緩む時間です。園庭開放では「保護者の方のお見守り」を、園庭開放の無い日は「速やかで安全な降園」を確実にお願いいたします。